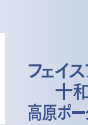




桃豚通信

発行所
 有限会社 ポークランド
 有限会社 ファームランド
 有限会社 十和田湖高原ファーム
 〒017-0201 秋田県鹿角郡小坂町小坂宇台1-2
 TEL 0186-29-4000 FAX 0186-29-4002
 URL http://www.momobuta.co.jp
 E-mail momobuta@ink.or.jp

有限会社 小坂クリーンセンター
 株式会社 まんまランド
 株式会社 あぐりランド



おかげさまで

桃豚ぶたんぼ

第33回秋田県特産品開発コンクール《食品加工部門》

秋田県
小坂町産

十和田湖高原ファーム
桃豚ぶたんぼ

美人をつくる

秋田米

白神山地の恵み

塩もろみ

秋田県知事賞受賞

【優秀賞受賞】

秋田県特産品開発コンクールとは？

秋田県特産品開発コンクールとは、品質・価格・デザインなどの点で、消費者の購買心理に訴えるような新しい秋田県産品を表彰・PRすることにより、本県の特産品の開発及び改良を促進し、産業の振興に寄与することを目的としています。募集対象商品は、販売を目的として、審査日より1年以内に新たに開発された商品で、同一商品の再生産が可能なおも、過去に生産・販売・応募した商品の改良品も対象となります。第33回 最優秀賞「稲庭中華そば」(有限会社 佐藤養悦本舗)(湯沢市稲庭町) 第33回 優秀賞「桃豚ぶたんぼ」(ポークランドグループ 株式会社 まんまランド)(鹿角郡小坂町)

平成25年8月27日(火)に開催した審査委員会で審査した結果、加工食品部門5点、民芸品部門4点の入賞商品がありました。応募点数加工食品部門98点(56社)民芸品部門50点(24社)その中で当グループの桃豚ぶたんぼが初出品で見事、第33回秋田県特産品開発コンクールにおいて秋田県知事賞(優秀賞)を受賞致しました!

表彰式が平成25年9月11日、秋田市のアトリオンで開かれ審査委員長から「ごはん」と桃豚がよく合っている」と講評いただき、代表の豊下から「秋田の食材にこだわり、和のファーストフードとして、秋田の名物になるよう広めていきたい」と抱負を述べました!

▼出店先イベントでは多くのお客様に「ぶたんぼ」を味わって頂きました!



ぶたんぼカー 出沒記録

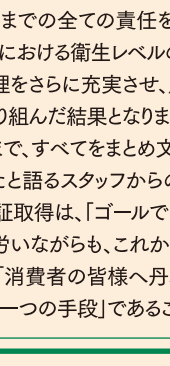
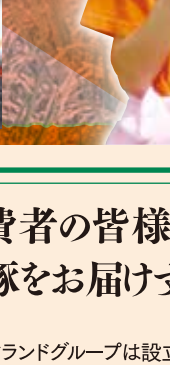
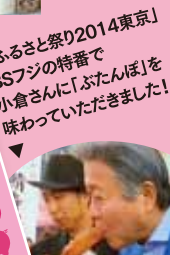
- 4/27 八峰町さくらまつり(秋田県八峰町)
- 5/3~5 春の十和田八幡平観光物産展(秋田県鹿角市)
- 6/15, 16 仙台市場「食肉まつり」(宮城県仙台市)
- 6/27 いとく土崎みなと店オープニングイベント(秋田県秋田市)
- 7/31 こまちスタジアム 楽天ゴールデンイーグルス VS 西武ライオンズ戦(秋田県秋田市)
- 8/3~6 竿燈まつり(秋田県秋田市)
- 8/8 養護老人ホーム 成章園夏祭り(秋田県大館市)
- 8/11 こまちスタジアム 東京ヤクルトスワローズ VS 横浜DeNベイスターズ(秋田県秋田市)
- 8/19, 20 花輪ばやし(秋田県鹿角市)
- 9/13, 14 能代おなごりフェスティバル(秋田県能代市)
- 9/15 かづの元気フェスタ(秋田県鹿角市)
- 9/28 いとく鹿角ショッピングセンター(秋田県鹿角市)
- 9/29 いとく大館ショッピングセンター(秋田県大館市)
- 10/5, 6 はつぼう「ぬめもの」まつり(秋田県八峰町)
- 10/12~14 本場大館きりたんぼまつり(秋田県大館市)
- 秋田ノーザンハピネット ホームゲームでの販売 Etc...

表彰式で賞状とトロフィーを授与される「ボス」

CMや出店先でpramoが大活躍!!!



※ぶたんぼの登録商標です
 (登録第5429720号)
 ※ぶたんぼは特許技術を利用した独自の加工食品です
 (特許第4865094号)



「ふるさと祭り2014東京」BSフジの特番で小倉さんに「ぶたんぼ」を味わっていただきました!

めざせ秋田名物! MOMOBUTA 桃豚ぶたんぼ Love & Pork

秋田の「ぶたんぼ」は県内各地のイベント等へ出店し、その模様をウェブ上で情報発信。今後は県外、首都圏開催のイベントの出店のほか、物産品として流通販売させ、秋田の「ぶたんぼ」を多くの方に食べていただきたいと考えています。

これぞ、模範的! ぶたんぼの答えもあり、6次産業としての実現でもあります。ぶたんぼカーは県内各地のイベント等へ出店し、その模様をウェブ上で情報発信。今後は県外、首都圏開催のイベントの出店のほか、物産品として流通販売させ、秋田の「ぶたんぼ」を多くの方に食べていただきたいと考えています。

秋田県、本場の「ぶたんぼ」をめざし、自社農場産の「桃豚」はもちろんです。材料はできるだけ秋田の食材を使用するところから開発をスタート! 米の消費量の減少を食い止めるのに何かないものかと模索した結果、秋田県産米として見える形で消費される場面が無くならない。ならば、と秋田県産米にこだわった秋田県産の「ぶたんぼ」を作ろうかと思いつき、秋田県産米を選び抜きました。今まで、きりたんぼの中に、いろいろな食材を詰めたアイデア料理はありましたが、お米を豚肉で包む、という独自の発想。しかし、それが、筋力ではいけません。試行錯誤を重ねながら試作を続け、秋田の郷土料理「きりたんぼ」をベースに米と秋田の「美味いお米」、世界自然遺産白神山地の恵み、発酵調味料「塩もろみ」、自社農場産の「桃豚」をコラボレーション! 製法特許まで取得し、できあがったのが「桃豚ぶたんぼ」。

またタレにもこだわり、地元の味噌・醤油・醸造元とタレを組み、ぶたんぼ専用タレを開発! 豚肉+きりたんぼ+ぶたんぼ...のネーミングは秋田県民にはピンと来ます! キッチンカー「ぶたんぼ」で秋田県を中心にイベントへ出動することで徐々に浸透しており、会場では炭火で焼き上げ、手軽に食べられるファーストフードとして人気です。秋田のお米が、秋田らしい「ぶたんぼ」になっ、消費されていく...

なるほど! ぶたんぼ

ポークランドグループイメージキャラクター pramo.

桃豚ぶたんぼ 開発ストーリー

食料自給率を上げる!

消費者の皆様へ安全で美味しい桃豚をお届けするために...

当グループが「農場HACCP」認証取得!



消費者の皆様へ安全で美味しい桃豚をお届けするために...

ポークランドグループは設立当初から、食の安全性と消費されるまでの全ての責任を持つことを念頭に、事業を展開しています。今回の認証取得は、畜産における衛生レベルのより高い農場HACCPを第三者に認証していただくことで、衛生管理をさらに充実させ、農場のマニュアル化を目的として取り組んだ結果となります。通常作業から突発的な作業まで、すべてをまとめ文書化することが、大変な作業だったと語るスタッフからの声に対して代表の豊下は、この認証取得は、「ゴールではなく、あくまでスタート!」とスタッフを労いながらも、これからの農場HACCPの運用が最も大事で、「消費者の皆様へ丹精込めて育てた桃豚をお届けするための一つの手段」であることを強調しています。



SMC(株) SMC-0003S (有) ファームランド
 SMC(株) SMC-0004S (有) 十和田湖高原ファーム
 SMC(株) SMC-0005S (有) ポークランド
 平成25年5月認証取得

HACCPとは?

食品の中に潜む危害要因を科学的に分析し、それが除去できる工程を常時管理し、記録する方法です。

農場HACCP認証取得に向けて2012年3月から取り組みを開始し、高品質な桃豚において、農場内の全ての作業工程における文書化を行い整備することで、農場をマニュアル化することが出来ました。普段何気なく行っている作業を洗い出し、ハザードマップを作成することで、衛生管理への意識づけになり、各所において「清潔」を心がけ、衛生レベルの向上にもつながりました。



ポークランドグループが目指す 地域活性化＝地元愛のカタチ

共に秋田を元気に!

ポークランドグループのイメージキャラクターに
秋田県のアイドルグループ「pramo」を起用し、
秋田のプロバスケットボールチーム「秋田ノーザンハピネッツ」の
公式パートナーとなりました!

2013年のNHKドラマ「あまちゃん」のヒットと、
地元アイドルグループの活躍が注目を浴びた
一年でした。かわいいピンクの桃豚とイメー
ジがぴったりな秋田県のアイドルグループ
「pramo」をポークランドグループのイメージ
キャラクターに起用し、秋田でのお祭りやイ
ベントの出店をはじめ、秋田県内でのbjリ
グ、ハピネッツ戦での出店と数多くのイベント

に参加し、一緒に販売し、桃豚をより多くの方
にPRしていただきました。
また、当グループは「秋田ノーザンハピネッツ」
の公式パートナーとなり、試合会場等で桃豚
グルメブースを出店し、選手やブスターのお
客様にたくさんの桃豚グルメを味わっていただ
きました。5月のファイナルステージに向けてGO!GO!ハピネッツ!GO!GO!桃豚!!



秋田県を本拠地として2010年より日本プロバスケットボールリーグ(bjリーグ)に所属するプロバスケットボールチームである。秋田県初のプロスポーツチームであり、東北からのbjリーグ参戦は仙台89ERSに次いで2チーム目である。

TVラジオ出演 &雑誌新聞掲載

テレビ
平成25年6月1日
AAB秋田朝日放送「サタナビっ!」
「とくナビっ!」生み出せ!秋田の新B級グルメのコーナーで、桃豚の生産現場が紹介されました。

平成25年11月30日
AKT秋田テレビ「特別番組」
第1回全日本元祖豚追いまつり開催までの道程
ふるさと秋田を元気に
「桃色の挑戦」

平成25年9月22日に行われた「全日本元祖豚追いまつり」の様を中心にこれまでの当グループの取り組みや評価されたものを取りまとめた30分の特別番組が放映されました。(※弊社HPまたは動画サイトYouTubeでご覧いただけます。)

ラジオ
平成25年8月1日 pramo.
FM秋田「プラモ+」
こまちスタジアムでの物販業務の合間に、「pramo」のレギュラー番組に「桃豚1号」が生出演で、「桃豚の夏ギフト」商品についてPRさせていただきます。

平成25年12月4日
FM秋田「プラモ+」
「桃豚の冬ギフト」商品のPRに「桃豚1号」が生出演させていただきます。

雑誌 平成25年4月30日
フジテレビの機関誌「FNS」
平成25年1月に東京ドームで開催された「ふるさとまつり」の出店ブースとして、当グループの「桃豚たんぽ」が掲載されました。

新聞
平成25年9月12日
秋田魁新報・北鹿新聞「県特産品開発コンクール」
平成25年9月11日に行われた表彰式の模様の記事になりました。

平成25年9月23日
秋田魁新報・北鹿新聞「豚追いまつり」
平成25年9月22日に行われた「豚追いまつり」の記事になりました。

平成25年9月29・30日
北鹿新聞・秋田魁新報「大人の学び塾」
平成25年9月28日に行われた「大人の学び塾」の記事になりました。

平成25年
12月21・22日
秋田魁新報・北鹿新聞
「県優良中小企業者表彰」
平成25年度の県優良中小企業者に表彰され記事になりました。

地元が熱くなれるイベントを! 日本初!?

第一回全日本元祖豚追いまつり

in 小坂町 食と農の祭典

進行役のインコウさんと
pramoのメンバーがレースを
盛り上げてくれました!

豚を追込み、ゴールするまでの所要時間を競うユニークなイベント。

「桃豚」を身近に体験してほしいと、ポークランドグループが「元祖豚追いまつり」として
初めて企画し、小坂町の桃豚加工・直売所「まんまランド」で開催いたしました。

豚追いルール: 3人1組(男女混合OK)で業務用ボードを利用し「桃豚」を往復70m先のゴールへ追込みタイムを競います。
※制限時間10分、参加資格は高校生以上の健康な男女。

「桃豚」が折り返すコース内には、レースを妨げる障害物!?が設けられ、「桃豚」の行く手を阻みます。ゴール目前逆走したり、横になって休憩するなどのハプニングも続出!順調にゴールさせたチームもそうでないチームもレース終了後はみなさん笑顔だったのがとても印象的でした!「豚追いまつり」で様々な年代の方々に桃豚に対する興味を持っていただけた。日頃何気なく食べている桃豚ですが、たくさんの手間がかけられていることも「豚追いまつり」を通じて参加者のみなさんには感じていただけたようです。

pramoのメンバーも
豚追いに挑戦!!

全17チームが
勢揃い!

1000食分の「桃豚かやき」
無料振る舞いも行いました!

平成25年度秋田県優良中小企業者表彰として、当グループ代表 豊下勝彦が選ばれました。

受賞者は市町村・地域振興局から推薦を受けた候補者を、外部委員も含めた審査会の審議を経て決定しました。県内で10年以上の経営実績を有し、過去5年間着実な経営実績と雇用の維持・拡大に尽力した事が認められた人にだけ与えられる名誉ある賞です。秋田県からは感謝の意を表するとともに、この表彰を励みに一層の業績向上に努めていただくことにより、県経済の活性化と雇用増に結びつけたいと激励がありました。

設立20年目を迎える2014年の挑戦

今年は会社設立20年目という節目の年となります。平成8年から稼働し、昨年から改革を進めていた第一農場のポークランドを含め、年間15万頭の出荷体制が整う予定です。国内農業政策が変革期を迎える今年、地に足を付けた「日本型養豚」を進めていきたいと思います。



あぐりランド 園芸部

事務取締役 佐藤 達也

十和田湖高原ファーム繁殖部

十和田湖高原ファーム分悦部

十和田湖高原ファーム肥育部

ポークランド繁殖部

ポークランド分悦部

ポークランド肥育部

ポークランドグループ代表 豊下 勝彦

バイオランド繁殖部

ファームランド繁殖部

ファームランド分悦部

ファームランド肥育部

あぐりランド 園芸部

小坂クリーンセンター

管理部

総務部

生産部・販売部

「恋するフォーチュンクッキー」ポークランドグループver

YouTubeで公開中!!!



バイオランド肥育部

十和田湖高原ファーム 分悦部
高橋 誠人 (34歳)
平成25年 1月1日入社

十和田湖高原ファーム 肥育部
阿部 龍 (25歳)
平成25年 2月1日入社

ファームランド 肥育部
山本 茂樹 (23歳)
平成25年 2月1日入社

十和田湖高原ファーム 分悦部
高野 浩 (19歳)
平成25年 4月1日入社

ファームランド 繁殖部
田中 涼太 (19歳)
平成25年 4月1日入社

まんまランド 品質管理課
奥村 礼佳 (34歳)
平成25年 4月1日入社

まんまランド

あぐりランド 店舗パート
長内 由紀子 (44歳)
平成25年 4月1日入社

まんまランド 精肉課
佐藤 健太郎 (29歳)
平成25年 7月1日入社

総務部
黒澤 貴之 (32歳)
平成25年 7月1日入社

十和田湖高原ファーム 繁殖部
成田 樹 (20歳)
平成26年 1月1日入社

ポークランド 繁殖部
石山 翔也 (22歳)
平成26年 2月1日入社

バイオランド 繁殖部
田子 瞬 (24歳)
平成26年 2月1日入社

直売所こもも

平成26年 1月 10日~19日	平成26年 12月 20日	平成26年 11月 30日	平成26年 10月 1日	平成26年 9月 28日	平成26年 9月 22日	平成26年 9月 2日	平成26年 8月 22日・23日	平成26年 7月 29日	平成26年 7月 23日	平成26年 6月 4日	平成26年 5月 19日	平成26年 5月 17日	平成26年 4月 11日	平成26年 4月 1日	平成25年度の出来事
秋田テレビ 特別番組として「桃色の挑戦」と題して当グループの活動が放送されました。	平成25年度秋田県優良中小企業者に当グループ代表豊下勝彦が選ばれました。	秋田県内各所で「ふたば」を出品しました。	プロバスケットボールのリーグ戦「bjリーグ」が開幕。当グループは秋田ノーザンハピネッツとパートナー契約を結びました。	小坂町主催「大人の学び塾」でソーセイジ手作り体験が行われました。	第1回全日本元祖豚追いまつりが小坂町食と農の祭典で行われました。	モータースポーツイベント「桃豚カップ」が開催されました。	第8回「アグリフーズ」へ「桃豚」を出展しました。	小坂小学校 5年生による親子レク食育講座&ソーセイジ手作り体験が開催されました。	小坂中学校 2年生による職場体験学習が農場で行われました。	山梨の取引先(株)オキノ様が当グループを視察に訪れました。	鹿角地区の社会保険野球大会。当グループの野球部が出場し見事優勝しました。	ポークランドグループによる毎年恒例のクリスマスツリー作戦が行われました。	ポークランドグループが当グループを視察に訪れました。	取引先である大原工業が市民生活協会の当グループを視察に訪れました。	平成25年度ポークランドの新入社員が入社しました。